

# 独で社会人生活 第一歩

大河原商高卒業 八鍬さん、渡辺さん

大河原町の大河原商高を一日卒業した八鍬睦未さん(二〇)と仙台市太白区  
〓、渡辺加奈子さん(二〇)と岩沼市〓が四月、ドイツに渡り、和食サービス展  
展開する日系企業に就職する。同校によると、海外の就職先を選んだ卒業生  
は異例。二人は「期待も不安もあるけど頑張りたい」と話し、異国での社会  
人生活のスタートに夢を膨らませている。

## 日系和食企業に就職

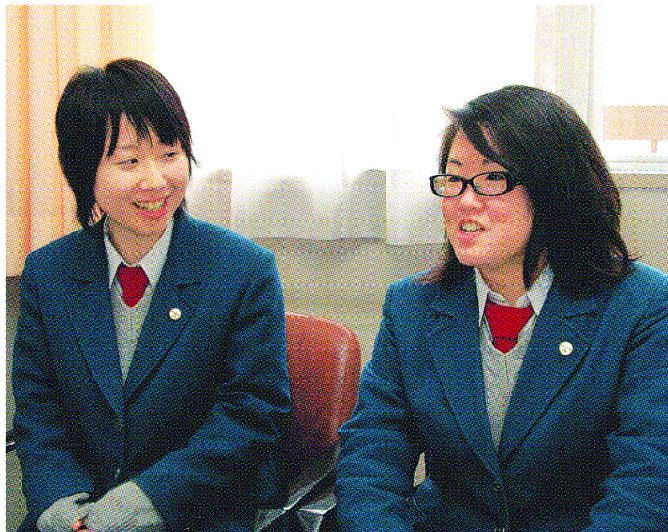
二人が入社するのは、仙台で会社説明会や面接  
デュッセルドルフやフなどを実施した。流通マ  
ランクフルトですしチ ネジメント科で学んだ二  
エーンや総菜製造販売 人は、他校の生徒も受験  
を手掛ける「マルヤス」 する中、内定を勝ち取っ  
(安東明生社長、従業員 だ。

七十五人)。当面は語学 海外に出るのが夢だっ  
研修を受けながら、接 たという二人。渡辺さん  
客などを担当する予定 は「高校を卒業してすぐ  
だ。

就職のきっかけとなっ 来は店舗を任せてもらえ  
たのは、社会人や大学生 来は店舗を任せてもらえ  
が講師となり、生徒に仕 するような人材になりた  
事や夢を語ってもらう同 い」と意欲的。

校の「スプリングセミナ 八鍬さんは「職種も良  
ー」だった。 かったし、親も先生も賛  
昨年招いた講師の一人 成してくれた。経験を積  
とマルヤスの幹部が知り み、自分の道を見つけて  
合という縁で、同社は いきたい」と、持ち前の  
昨夏、高卒予定者向けに チャレンジ精神で未来を

### 「自分の道 見附きたい」



切り開く。

二人は四月一日、キャ

リーバッグに手荷物程度  
の軽装で、旅立つ予定。  
同校進路指導部長の菅  
原淳教諭は「仕事や語学  
を身に付けるだけでなく、同じユーロ圏を旅行  
するなど現地でしかで  
きないことを体験し、視  
野を広げてほしい」と教  
え子にエールを送ってい  
る。  
ドイツの日系企業への就  
職が決まり抱負を語る八  
鍬さん(右)と渡辺さん

2008年3月14日(金)に大河原商業高校とハーベストが協力して  
初めてスプリングセミナーを開催。その時に講師と出会った  
ことが自分の道を見つける「きっかけ」に繋がった。